

田名部川 大瀬橋 (むつ市)



田名部川 大瀬橋

東通村の源流から北方向に流れ、西を向いてむつ市を通り、南西向きに陸奥湾に注ぐ田名部川。かつては北向きに津軽海峡に流れ出た時期もあったそうです。大雨の後には洪水被害を出しましたが新田名部川ができて落ち着き、川沿いの遊歩道は良い散策路になっています。大瀬橋からは、電線を挟まず見える釜臥山と、山に向かって流れていく川が美観を生み出しています。

田名部川 大瀬橋 (おおせばし) の情報

- 所在地 むつ市
- 交通 JR下北駅より車で約5分
- 駐車場 なし
- トイレ なし
- その他 遊歩道の美観維持にご協力お願いします

お知らせ

仏ヶ浦定期航路運航開始

国指定名勝及び天然記念物 仏ヶ浦への観光船の運行が始まります！

・脇野沢～仏ヶ浦
夢の平成号

4月15日(金) 10:45～

・佐井～仏ヶ浦

仏ヶ浦海上観光(株) 4月25日(月) 9:00～



ジオ検定
ミニ

会津藩士が下北に移住するきっかけとなった出来事は次のうちどれか。

① 廃藩置県

② 西南戦争

③ 大政奉還

④ 戊辰戦争

退職報告



2016年4月に着任してから6年間、ジオパーク推進員を務めてまいりましたが、3月末で退職することとなりました。下北ジオパークの新規認定・再認定に携わり、様々なことに取り組んできました。着任早々に日本ジオパークネットワーク加盟のための書類作成に追われたのも懐かしい思い出です。ほかにやってきたことを箇条書きで挙げてみると、出前講座、現地案内、ガイド養成、イベント開催、サイトの再検討、学会・会議への参加、他ジオパークの視察、ガイドブック作成・発売、来さまい館のビジターセンターの改装などキリがありません。2017年にはテレビ番組の「遠くへ行きたい」で、説明役としての的場浩司さんに仏ヶ浦を案内したこともありましたが、2020年にはNHKでテレワークの取り組み例として取り上げられ、自宅の全国公開もされました。FMアジュールで「ジオっと下北」という番組を持ち、3年間で計154回放送されました。

数多くしてきた出前講座や現地案内について6年間の累計をしてみたところ、講座・講演は計100回以上、聴衆累計人数約5000人、現地案内は計30回以上、案内累計人数約1000人にもなりました。下北の魅力について、拙いながら多くの方にお伝えする機会をいただけたこと、ありがたく思います。2016年に講座を行った大湊高校の生徒の一人が、今年下北ジオパークをテーマに大学の卒業論文を書くとき聞いたときには、推進員として働いてきてよかったと思えました。

出身地の東京含めこれまで5都県に住所を移してきましたが、東京に次ぐ長期間住んできたことと地域の魅力を探り発信する仕事をしてきたこともあって、下北への愛着は他とは別格です。下北地域を離れることとはなりますが、今後も地域の動向は見守っていきまわすし、魅力的な資源の多い下北はジオパーク活動を通してより良い地域になれると確信しています！この6年間で関わった下北地域の多くの方みなさま、本当にありがとうございました。（石川）

会津藩士が下北に移住するきっかけは・・・

「④ 戊辰戦争」

旧幕府軍と新政府軍が争った戊辰戦争(1868)の際、京都守護職を任されていた会津藩主が新政府軍に徹底抗戦した。翌年赦免されたものの、下北で再興することとなった。



こたえ

【発行元・問合せ先】

下北ジオパーク推進協議会事務局
(むつ市ジオパーク推進課内)

☎0175-22-1111



公式HP



Facebook



Instagram

下北ジオパーク

検索